

四国電友会会報

第108号
 平成11年10月

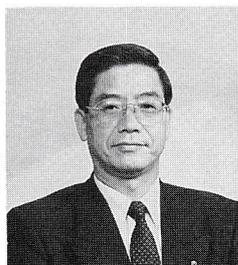


目次

NTTの動き	2
支店長に聞く「当面する経営課題への取組」	2
NTTグループ百四十一社の	
十年度業績・グループ経営が加速	3
電話受付「一六番」土・休日も開店	3
NTTテレカ「ハイウェイカード」販売好調	6
お知らせ	4
電友会本部・第二十一回理事会	
第十回評議員会開催	4
新会員名簿発行	4
支部だより「NTT商品の販売支援	
販売情報にインセンティブ」	4
NTTグループ退職者へ	
自動車保険(団体扱)の適用	4
介護保険制度スタート	5
健康のページ(介護保険制度について)	6
人生さまざま・後半生を生きる	7
私は今	8
テルウェルだより	12
NTTグループOB対象の	
インターネットセミナー開催	12
園芸教室の開催	12
御存じですか「タンザニア」	12
福祉共助体制をめざして	
ホームヘルパー二級資格に挑戦	13
第七回NTTグループOB作品展のご案内	7
サークルだより(ゲートボール六月会)	14
投稿・石鎚山お山開きに参列して	14
俳句・川柳	15
敬弔・物故者叙位叙勲	15
表紙の言葉	15
編集後記	15

NTTの動き

支店長に聞く
当面する経営課題への取組について



秋冷の候 会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、平素よりNTT事業に対し深いご理解を頂くとともに、各種施策の実施にあたりましては格別のご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、既にご承知のとおり、本年七月一日純粋持株会社（NTT）のもとに東・西の地域会社（NTT東日本・NTT西日本）と長距離国際会社（NTTコミュニケーションズ）に再編され、私達は「新制NTT西日本」として新しいスタートをきりました。

この会社の形態は、戦後日本で初めての試みであるため未知な点もありますが、マルチメディア社会に向けてグローバルな規模で大競争が展開しているこの情報通信業界において、市場の変化に対応してグループの陣立てを機動的・弾力的に見直すことが出来ることなどを考えると、「これからの大競争に最も適した会社の形態」になったといえるものと思えます。

私達は、このグループ経営の下で、各社が互いに切磋琢磨と協力連携を実践しながらマルチメディア市場での「リーディングカンパ

ニー・グループ」を目指すわけですが、その前提としてグループ各社は各々一人前の自立した会社として経営をおこなっていかねばなりません。即ち、我々は、まず「NTT西日本」として自立しなければなりません。

NTT西日本を取り巻く環境は、移動電話の急激な市場拡大等による固定電話トラフィックの減少、NCCのGC接続等による地域通信市場への本格的参入、料金競争の激化、規制緩和による外資系事業者の多様化など、あらゆる分野でますます競争が激化している他、プライスキップ方式（上限価格方式）や長期増分費用方式（モデル上で最新の設備を使ったネットワークを構築して算定する費用方式）等の導入が予定されており、今後より一層厳しいものになるといえます。

特に、NTT西日本においては、赤字が確実視されるなか、早期に増収・増益基盤への転換を図り、遅くとも平成十四年までに黒字構造への転換を実現することが至上命題であるため、「早期黒字化の実現」と「情報流通企業への脱皮」を喫緊の二大経営目標に掲げ各種取組を展開しているところであります。

このような中、愛媛支店としても、この二大目標の実現へ向け、社員一人ひとりの更なるパワーアップとその個々のパワーを結集し「待ちの営業から攻めの営業へ」と転換を図り、絶食型の黒字化ではなく構造的な黒字化を実現していくために、「全営業所の統廃合、一六・料金回収業務の集約、営業力の強化、コストダウン、人材の育成」等の各種経営改善策を鋭意進めているところであります。

諸先輩の皆様には、愛媛支店が自立化に向けて、社員一人ひとりが各々の立場でプロに徹し、ネバーギブアップの精神でこれまで以

上に知恵をしぼり汗をかきながら「世の中に誇れる会社づくり」に取り組んでいることをどうぞご理解頂き、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

このような大きな時代の変化に対応して、我々現役は、NTTと諸先輩の皆様及び諸先輩皆様相互を結ぶコミュニケーションパイプの充実に向け、マルチメディア時代に相応しいネットワークづくりとして、現在の各種情報紙の発行方法についても、紙ベースから電子ネットワーク化へと段階的に移していきたいと考え、パソコンによる電子メールやインターネットを使用した「NTT-OBネット」（仮称）の開設にむけ準備を進めているところであります。

しかし、この推進のためには、まず、会員の皆様、電子メールやインターネットに慣れ親しんで頂くことが不可欠であります。私は、当面の目標として、四千三百名会員の10%即ち四百名規模の『先進的なインターネット愛好グループ』を育てて頂くようお願いする次第です。

電子メールやインターネットは、必ずや、会員皆様の若返りと生活の充実に役立つと確信しております。また、この愛好グループの誕生は、我々現役にとりましては、地域のマルチメディア化推進とNTT愛媛支店の自立化に向けて大きな大きな支援となるものであります。

最後になりましたが、今後とも地域社会とNTTの力強い接点として、ご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに皆様方のご健康と四国電友会のますますのご繁栄をお祈り申し上げます、ご挨拶と致します。

NTTグループ141社の10年度業績 単位:億円

区分	10年度	9年度	増減	増減率	
グループ各社	企業数	141	▲11		
	売上高 構成比	66,488 52	57,746 48	8,742	15
	経常利益 構成比	4,648 66	2,879 45	1,769	61
NTT本体	売上高 構成比	61,370 48	63,223 52	▲1,853	▲3
	経常利益 構成比	2,373 34	3,566 55	▲1,193	▲33
全体	売上高 構成比	127,858 100	120,969 100	6,889	6
	経常利益 構成比	7,021 100	6,445 100	576	9

「NTTグループ百四十一社の
十年業績・グループ経営が加速」

NTT(持株会社)はこのほど、平成十年度のグループ企業百四十一社(出資二十%以上の企業及びドコモ九社等)の決算内容を発表しました。それによりますと、

グループ企業数は
前年度の百五十二社から十一社の純減となりました。これは、パーソナル(PHS)八社のNTTドコモ社への営業譲渡、電話帳九社の新制NTT番号情報への株式譲渡等により、

二十五社が減少した反面、NTTインフラネット(大型土木工事関連業務をNTT本体から切り出し全国一本で受託運営)やNTT番号情報(全国の電話帳関連会社を大同団結するとともに、番号案内業務も受託)等新規会社が生じたことによるもの。

売上高では
売上高は、六兆六千四百八十八億円で、前年より八千七百四十二億円(十五%)も増加しました。

一方、NTT本体の売上高は、値下げ・競争の激化・携帯電話へのシフト替え等により、一千八百五十三億円(三%)減の六兆一千三百七十億円にとどまったため、NTTグループの売上高がNTT本体を初めて上回ることとなりました。

グループ各社とNTT本体を加えたオールNTTの売上高は、十二兆七千八百五十八億円となるが、その構成比はグループの五十二%対NTT本体四十八%となりました。前年度は四十八%対五十二%だったから十年で逆転したことになります。

経常利益では
経常利益は、四千六百四十八億円を計上し、前年度より一千七百六十九億円(六十一%)も増大しました。

これに対し、NTT本体は、電話収入の大幅減で、前年度比一千九百九十三億円(三十三%)

減の二千三百七十三億円にとどまりました。グループ各社とNTT本体を加えたオールNTTの経常利益は、七千二百一十億円となりその構成比は、前年度の「NTT本体五十五%対グループ各社四十五%」から「NTT本体三十四%対NTTグループ六十六%」と逆転し、NTTのグループ経営戦略が着実に進展したことを物語っております。

電話受付「一一六番」土・休日も開店

NTT東西地域会社では、七月三十一日から、各種注文や問い合わせを付けている「一一六番」の業務を、土・日、祝日(年末年始を除く)も平日どおり行っております。市民のライフスタイルの変化とNCC等競合他社との競争に対応していくというもので、再編成を機に打ち出した画期的施策。

「一一六番」はマスマニューザー営業の最前線で四国においても、年間約八十五万件にのぼる注文、問い合わせを扱っている。①共働き世帯の増加や市民生活様式の変化等に伴い、土・日、祝日の開店要望が強まっていたことおよび、②NCC等競合他社では、すでに殆どの業者が、年中無休で注文受付業務を実施しており、NTTにおいても、他社並のサービスが急がれていたことによるもので、「受注即工事」の要望にも応えられるよう、局内工事等関連部門においても、同様の体制で実施しております。

NTTでは、この施策により、年間十%、十五%のコールが土・日、祝日に移行するとともに、新しいコールも見込まれるので、住宅市場向けのISDN・ネットワーク商品等の販売に弾みをつけたいとしております。

お知らせ

電友会本部
21 回理事会・10 回評議員会開催

七月七日、銀座ラフィナートで第二十一回理事会が開催され、西本本部長が出席しました。主な議題は、①第十回評議員会の議題、②電友会組織の強化策等でした。
又、同日開催された第十回評議員会には、西本本部長の他に、愛媛から進、香川から黒田、徳島から賀川の三評議員が出席して、①十年度事業報告、②十年度収支計算書、③十年度事業計画及び収支予算(案)、④役員選任、⑤会則変更等を審議し、これらを承認しました。

- なお、十一年度事業計画の主な項目は次のとおりです。
- (1) 組織の強化⇨組織率の向上・グループ会社退職者の入会阻害要因の解消
 - (2) NTT等の諸施策への協力と推進
 - (3) マルチメディア普及施策の推進・本部ホームページの開設
 - (4) 電友会ボランティア活動賞の実施

新会員名簿発行

十一年度版の会員名簿ができました。各種会合等を利用して逐次お渡ししております。お急ぎの方は、各県支部の事務所でお受け下さい。
なお、その際、知人・友人等の分もお預かり頂きたく、願います。郵送料節約のため、是非ご協力下さい。

支部だより(徳島)

NTT商品の販売支援
販売情報にインセンティブ

NTT商品の販売支援を行うとともに、販売情報を提供した会員にインセンティブが支払われるもので、七月一日から実施しております。

会員がNTT商品の販売情報を共済会徳島支部へ提供し、契約が成立した場合、別に定めるインセンティブが、共済会から情報提供者に支払われる(口座振込)もの。

この制度は、①NTT商品の販売支援と、②NTTの販売代理店となっている共済会のポイント増につながるほか、③情報提供者の会員には、インセンティブが返ってくるという「三方一両得」の施策です。

自分自身のNTT商品利用は勿論、知人・友人等の販売情報も、洩れなく共済会徳島支部へ連絡下さるようお願いいたします。なお、対象商品及びインセンティブ等については、左記へお問い合わせ下さい。

▽共済会徳島支部
☎ 〇八八・六五二・六三二〇

NTTグループ退職者へ
自動車保険(団体扱)の適用
大幅(三十一・五%)割引

NTTグループ扱いの自動車保険は、NTTグループ退職者については、これまで団体扱いが適用されず、割引対象外となっておりましたが、電友会の要望により、本年八月一日から、NTT社員と一体の自動車保険への加入が認められ、現役と同じ割引率が適用される

ことになりました。

新制度は、会員にとって利用しやすくメリットも大きいと考えますので、テルウェル保険に未加入の方は、是非加入されるようお勧めします。

- ◎新制度の特長等
- (1) 一般加入より、三十一・五%割安となり大変お得です。
- (2) 保険料の支払いは、十二回の分割払いで口座引き落としされるため、手間がかからず便利です。
- (3) 他の保険会社から乗り換えた場合、無事故割引はそのまま継承されます。

なお、詳細は左記へお問い合わせ下さい。
▽共済会愛媛支部保険担当
☎ 〇八九・九三三・九九七七

(5ページから)

▽要介護度別の在宅サービス利用月額の上限(現時点の厚生省試算額)は、次表の通りです。なお、施設入所についても、別途、月額上限が設定される予定です。

要介護度別サービス利用限度 (千円)

要介護度	利用できるサービス	
	在宅利用月額上限	施設入所の可否
自立	利用できない	×
要支援	64	×
要介護度1	170	○
要介護度2	201	○
要介護度3	274	○
要介護度4	313	○
要介護度5	368	○

介護保険制度の仕組み

介護保険制度スタート

高齢者介護を社会全体で支えようという介護者

にどの程度の介護サービスが必要かを決め

る「要介護認定作業」が、ほとんどの市町村で始まっており、

そこで、今回はその介護保険制度の仕組みについて、ポイントを絞って解説したので参考にして下さい。

(4ページへ続く)

▽次回は介護サービスの給付サービスメニュー等について解説の予定です。

対象者	65才以上の人(第1号被保険者)	40才以上65才未満の人(第2号被保険者)
被保険者証	全員に交付	原則として要介護認定を受けた人に交付
保険給付の対象者	寝たきり、痴呆等で、入浴・排泄・食事等の日常生活に介護が必要 な人	老化に伴う特定疾病(初老期の痴呆・脳梗塞等15の疾病に限定)によって介護が必要 な人
保険料	市町村の介護サービスの水準と、その人の所得に応じて市町村ごとに設定(現時点の全国平均試算額は、二千八百八十五円) ▽保険料算定方法は下表を参照	加入している健康保険(国保・健保・共済等)の算定方法に基づいて設定(現時点の厚生省試算額(本人負担)は、一千三百円〜二千円)
保険料の支払方法	年金額が月額一万五千円以上の人は、年金から天引き。それ以外の人は、市町村の納付書により納付	毎月の健康保険料に上乗せして納付
介護サービスの利用方法	①本人または家族が要介護認定の申請書を市町村の窓口へ提出(介護サービス機関による代行申請も可) ②市町村では、専門員による訪問調査(85項目)、主治医の意見書等に基づき「介護認定審査会」で、要介護度(自立・要支援・要介護度1〜5ランク)の認定を行う ③介護が必要と認定されれば、専門員に依頼して介護サービス計画を作成(自分で計画を作ることも可) ④そのうえで、自分が選択する介護サービス機関から介護サービスの給付を受ける	
自己負担	介護保険のサービスを利用した場合、かかった費用の1割を負担(施設サービスの場合は、食費の利用者負担がある)	

第1号被保険者の保険料算定方法

市町村の介護保険の総費用(第1号被保険者負担分)	
基準額 =	市町村の第1号被保険者数 (参考) 現時点の試算額 全国平均 2,885円 松山市 3,547円
生活保護の受給者、老齢福祉年金の受給者で住民税世帯非課税	基準額×0.5
世帯全員が住民税非課税	基準額×0.75
本人が住民税非課税(世帯に住民税課税者)	基準額
本人が住民税課税で合計所得金額が250万円未満	基準額×1.25
本人が住民税課税で合計所得金額が250万円以上	基準額×1.5

▽保険料は、介護保険事業計画の見直しに応じて、三年ごとに設定されます。又、保険料の確定は来年三月の予定です。

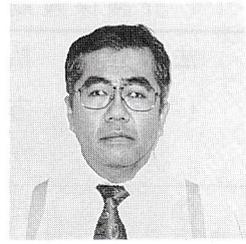
健康のページ

介護保険制度について

NTT松山病院

外科主任医長

朝雲 学人



四月からNTT松山病院に勤務している朝雲学人と申します。

紙面をお借りしてご挨拶申し上げます。

昭和三十三年生まれ五十九年岡山大学卒業です。卒業すぐに大阪府の岸和田徳洲会病院に勤務。ここでは文字通り年中無休、二十四時間体制の施設で、いろいろな患者さんの診療に従事しました。

また、京都や鹿児島では、積極的に他施設でも勉強してきました。鹿児島では、離島で自衛隊や時には米軍の支援を得て救急医療を行っていました。

昭和六十三年故郷の愛媛へ戻り愛大第一外科へ入局。平成八年から人口わずか二十人の小さな山村の診療所に赴任、六十五歳以上の高齢者が三十%を越える典型的な過疎の村で、高齢者の健康管理が主な仕事でした。

外科だけでなく何でもやらねばならず、病院経営の苦労も参りました。患者は、高血圧症や高脂血症、糖尿病といった生活習慣病、骨粗鬆症や変形性膝関節症といった整形外科疾患、脳血管障害から起きる寝たきり状態や老人性痴呆などが中心でしたが、高齢者の健康管理は医療だけでは不十分で、地域が一体となった介護制度の必要性を痛感する毎

日でした。来年度から始まる介護保険制度はこのような現場の期待に出来るものです。

高齢者の健康管理について考えるとき、介護の問題は避けて通れません。この制度は、四十才以上の国民から保険料を徴収し、介護を必要とする高齢者を助けるというアイディアで素晴らしい発想だと思えます。

だが、実施に当たってはむずかしい問題を多数抱えています。

例えば、二十四時間ホームヘルプサービスを提供しようにも、人材を得られる地域でしか行えませんから、サービスの地域格差が生じてしまいます。端的にいえば人口の少ない地域に住むより、人口が集中する都市部に住んだ方が、多くのサービスを得られるということになります。保険料を支払っても、十分な介護サービスを受けられる地域と、受けられない地域ができることになるのです。

いくつかの町村が集まり、広域でサービスを提供しようという動きもありますが、この場合にはサービスを提供する範囲が広いので介護サービスは手薄になるでしょう。

各自自治体は準備に大変な苦労をされていると思いますが、ある程度の人口密度でないと効果的な運用は難しいと思われま

す。では、我々はどうすればよいのでしょうか。黙って見ているだけでよいのでしょうか。いいはずはありませんね。私たち自身の問題です。私たち一人ひとりが介護保険制度に関心を持ち、各自自治体の発行する広報誌などを熟読し、意見を出していく姿勢が必要なのではないかと思えます。

介護保険制度は、まだ試行錯誤を重ねている段階にあります。建設的な論議を重ねて本当に役に立つ、困った時にありがたいと感じ

ることのできる保険制度にしてゆきたいものです。

目下のところ松山病院は、急性期病院として、介護保険の認定施設ではありませんが、ご承知のとおり愛松園がすぐそばにあり、連携して参りたいと思えますし、健康一般に関して何でもご相談いただきたいと思います。

NTTテレカ

「ハイウェイカード」販売好調

NTTテレカでは、テレホンカード、図書カード、IDCSi国際カード等に加え、今年四月から、「ハイウェイカード」を販売開始、好調な滑り出しをみせております。

日本道路公団が管理する全国の高速道路と一部有料道路等で使えるプリペイドカードで発売券種は、五万円券（八千円のプレミヤム付）、三万円券（同二千五百円）、一万円券（同五百円）、五千円券（同二百円）、三千元券（プレミヤムなし）の五種類です。

また、企業PR等のギフト用として、カード表面に写真やイラスト、文字などを自由にデザインできるハイウェイカードも販売しております。

販売開始後日が浅いが、好調な滑り出しをみせ、七月末の販売額は百七十八億円（内四国は四億円）に達しています。

販売場所は、NTTテレカ各支店、NTTグループ企業代理店（四国は、NTT-TE四国各支店・営業所、ドコモサービス四国）となっております。

▽お問い合わせは
フリーダイヤル ○一二〇一八〇八〇七〇

ドキュメント

人生さまざま・後半生を生きる

俳句に魅せられて

俳句の道を歩み続けて五十有余年、県内の俳句結社「松苗」の筆頭同人として活躍している、徳島市在住の俳人、長島正行さん八十一歳にご登場願った。

長島さんが、俳句の道に入ったきっかけは、終戦によって平和な暮らしがよみがえったものの、疲弊混乱の世情にうろおいを、と職場の若い職員数名が発起人となって、文化活動を目的としたグループを結成する相談を受けたことに始まる。

趣味の俳句を生かそうと思い立ち、十数名で俳句同好会の旗揚げをした。時恰も、昭和二十一年、血気盛りの二十八歳であった。間もなく、「松苗」の存在を知って、主宰を訪ねた。人物識見共に非常に優れた方であることに深く感動して、何のためらいもなく入会を決定し、会員になった。

会員数は約二百五十名、徳島県一円にわたっており、僅かではあるが、東京・阪神方面にも及んでいる。

昭和五十年四月に退職した長島さんは、結社内の句会活動として、徳島市内三か所の指導を担当、極力自転車を使い、東奔西走され今日に至っている。

また、主宰のお膝元に住んでいる関係で、早くから会の運営諸般に関わり、昭和五十九年から月刊俳誌「松苗」の編集長を務めている。

この程、長年にわたり俳誌の発展に尽くさ

れた功績をたたえた句碑が、地上高一・七五メートル、厚さ五十センチの緑石で市内のある神社の境内に建立された。

青田波

視野を豊かにして

暮るる

正 雅

「作り溜めた句の中から選んだもので、青と波打つ田んぼを見ていると、すべてのものが豊かに思えてくる。そんな情景を詠んだ」と説明してくれた。

昭和五十四年一月八日に高松矯正管区長から、徳島刑務所の篤志面接委員の委嘱を受けて、ボランティアで受刑者の俳句を指導することとなった。

徳島刑務所の受刑者に対する情操教育のために、前の主宰が指導に当たっていたが、高齢化などの理由で、その後継者として長島さんに白羽の矢が当てられた。

一時間半余りの指導で、出席者は十名程度。指導のうえで、特に言葉のやり取りに気を遣い、教えるのではなく、むしろ教えられる心構えと情熱を持ち、共に俳句を楽しむ姿勢で取り組んでこられたそう。

昭和五十三年には、徳島電友会会員による俳句グループ「眉秋俳句会」を発足させて、今も会員十四名の指導を続けている。

「俳句に虎の巻はない。まず先入観念を捨てて無私の境に、対物そのままの感銘を謙虚に受け止め、一にも二にも熱心に作り続ける以外に道はない」と俳句上達の秘訣を語ってくれた。

写真を学んでいる私は「写真は引き算だ。いらん物が入れるな。フィルムを惜しむな。とにかく写すことだ」と、かってプロのカメ

ラマンから教えられたことを思い出した。

受刑者に対する俳句指導の功績が認められ昭和五十九年八月に高松矯正管区長から、また、平成九年十月には法務大臣から、それぞれ感謝状を受けている。

さらに、電友会会長からも、徳島刑務所でボランティアによる俳句指導、その他、地域での団体役員などボランティア活動の功績により、平成四年十一月に表彰状が授与された。

思いがけないことであるが、今春奥さんに先立たれて、一時は虚脱状態だった。長年連れ添った伴侶を失った心の傷はそう簡単に癒えるものではないが、「俳句が心の支えになって」次第に平静さを取り戻しつつあると拝察する。

不寐に今後の抱負を伺うと、平成二年六月に句集を出しているので、「米寿には第二集の刊行を考えてみたい」と話してくれた。まだまだご壮健の様子であり、第二集がめでたく出版されることを、心から祈りたい。

(安芸編集委員 記)

お知らせ

第七回NTTグループ

OB作品展のご案内(香川)

日頃の精進の成果を多くの方に鑑賞して頂きたいと存じます。お誘い合わせのうえ是非ご来観下さるようお願いいたします。

開催期間 11月16日(火)〜21日(日)まで

開催場所 高松市紺屋町

高松市美術館 市民ギャラリー

展示作品 絵画 書 写真 手芸 工芸等

私は今

◇ 浅津 憲三 (室戸市)

皆様の近況報告、楽しく拝見させて頂いております。よい企画ですね。これを機会に文通が広がればと思っております。退職から早十年余が経過、この四月に市議に返り咲き、同じOBである武井室戸市長の与党議員として、市政改革に取り組むべく超多忙の毎日。でも、時には仲間と日談義交じえ、酒酌み交わす余裕も養っているこの頃です。室戸方面へお越しの折は是非お知らせください。ご案内いたします。

◇ 甘利 梅子 (阿南市)

退職後、アートフラワーを始めた頃、バラを一輪あげたことがきっかけで、ウェディングフラワーを作らせていただくことになり、自己流ですが色々勉強しながら十年程させて頂きました。最近は創作花を思いついたままを花に、楽しく作っています。又、童謡の会(平均年齢七十?才)で御詠歌を習っています。すがどちらも上達しません。

今年になって西国三十三番霊場巡りをしています。あと四ヶ寺で満願です。

◇ 石河 陽二 (松山市)

昭和四十三年三月公社を離れて、早十年一昔を三回繰り返しました。遠い昔とは感じません。若いころ一度は志した建築の世界に想いを馳せ美術館巡りをしております。昨年末柳谷町の山頂に安藤忠雄設計のガレリアアマール(海の画廊)が建ち、私の好きなビュッフェの大作があるので時折訪ねます。

また、その周辺に広がる十八ホールを廻るのが楽しみの一つです。しかし健康管理のため、毎日忙しい思いで過ごしております。

◇ 石元 五 (土佐市)

私が、ばら色の人生を送るようになって、あっという間に七年が過ぎてしまいました。その間、花売り娘ならぬ花作りオバサンを始めた。週に一度OBサロンに出掛けて友達と趣味のパッチワークや編み物などの手芸を楽しんでいます。あたたかい友達に恵まれこれからも健康に注意し、楽しい人生を送りたいと思っています。お近くにおこしの折りにはお声をかけて下さい。三十五番霊場(清滝寺)のすぐ近くです。

◇ 岩川 進 (窪川町)

なんとまあ早いこと。十六年余りが過ぎました。元気ですと書きたいが、目と耳が衰え、のうが悪いが明るく前向きに暮らしています。山野草(雑草のみ)をいじくっています。観賞できる物には育ててくれない。花を見どころか、二三年で消えて無くなる。

自然に逆らって花を咲かすには未だ努力が足りぬらしい。雨や炎天は休む等、気紛れな散歩で、少しでも足腰を長持ちさせ、二年後の金婚記念に富士山へ登りたいが。さて、どうなる事やら。

◇ 岩田 市太郎 (今治市)

定年退職してから十九年になりました。再就職をして定年退職は二回となり、六十才まで働かせて頂きました。その後、毎日が休んで退屈に耐えられなくなり体調が悪くなりました。

そこで現在では、市営のクアハウスという多目的温泉ハウスで、若返り体操などで汗をかき、そのあと温泉プールで水中歩行・サウナ・温泉浴をしながら、会員仲間と週五回楽しく健康維持に励んでいます。

◇ 上田 昇 (松山市)

今年の七月十三日で喜寿に。在職中二度の手術と血清肝炎で、職場の皆様にはご迷惑をおかけしました。私の命は、精々六十歳前半で終わるかと思わしていましたが、「憎まれ子世に憚る」とか。私は多分この部類だったのでしよう。なんとか生き延びました。

足腰と口だけは達者ですから、これからも一層憎まれ、趣味と独居生活を楽しみながら「自分自身を年寄りにしないようにと心掛けて」差し当たり傘寿を目標に頑張ります。見かけたら声をかけてください。

◇ 木藤 恒雄 (鳴門市)

今年免許更新の当り年で、三月には四級小型船舶操縦士免許の更新、四月には高齢者自動車講習の通知が来て、運転適性検査、運転実技等を自動車教習所で三時間講習があり大変だった。毎年一月から五月まで趣味の魚釣道具を製作、あきれば家内と徳島、香川両県の日帰り温泉旅行、五月から正月まで鳴門海峡で鱒、鰯、鮎、ハマチ、太刀魚釣りをしています。今年五月の鱒釣は全々だめで鱒は幻の魚になってしまった。皆様の益々のご健勝をお祈りします。

◇ 日下 文子 (高松市)

退職して早九年になります。毎年暮れには同期退職者十六名がお互いに元気な顔を合せ

お喋りに花を咲かせるのを楽しみにしております。趣味の方も少々。なかなか上達しません。和気あいあい楽しくしております。何をやるにも、まず健康第一。「ふるさとを歩く会」の例会で、OBの方達と十K前後ウォークしています。少しでも長く皆と一緒にできるような健康に留意して頑張りたいと思っております。

◆ 黒星 典夫 (松山市)

退職と同時に県防災行政無線に奉職、十八年目を迎え、一期一会の幸運に恵まれ、感謝の日々を送っています。

災害対策での初動体制の大切さを身を以て実践した事で、さすが電電出身、県の面目を保てたと感謝され、電電の面目をも得た思いでした。以後懇望され、通算五十四年間無線業務に精勤しています。

今日の健康と生き甲斐を与えてくれた家内に対して、心痛み反省する事のみ多く、せめて老後の幸を念じてやまない今日この頃です。

◆ 澤本 隆 (南国市)

月日のたつのは早いもので退職して十二年を経過しました。お蔭様でこれと云った病気もせず健康な毎日を送っております。

ボケ防止と社会奉仕を考え、月二回は県生涯老人大学生として、新しい多くの友と楽しく勉強を続けております。

地区においては、健康文化都市づくり推進委員会の会長として、社会活動に生き甲斐を感じている今日この頃です。

皆様のご健康とご多幸をお祈りします。

◆ 塩田 勝重 (松山市)

体力の衰えや病気は如何ともしがたい。母から生を得て心臓は休む事なく動き続け神仏の加護で生かされて生きている。

般若心経講座、心のやすらぎ講話、心の花読本等昭和の名僧のテープを聴いて平安を求めております。就寝時に明日の作業(庭木・家庭園芸)計画をして睡眠。翌朝無事目が覚めればラジオ体操に続き氏神様へ参拝し、散歩を兼ねて帰り、朝食をいただいて一日が始まります。

◆ 重見 力 (北条市)

目下、第三就職の恰好でスパーの支配人の真似ごとをしております。

現在の経済不況の実態を具に肌で感じておりますが、この苦境から何時抜け出せるかは全く五里霧中の状況です。

公社時代の融通のきかない仕事と比較して見ると隔世の感がありますが、歳が歳だけに何時まで頑張れるか見当もつきません。時たま、昔の同僚にお目にかかることがあり、それが楽しみの一つです。

どうか皆様お元気で活躍ください。

◆ 洪田 寿美子 (坂出市)

家庭人になったらいろいろしようと思っていたのですが、これと云って何も出来ず、近頃では自分の体に不安をつのらせている今日この頃です。でも孫達はすくすくと大きくなり、自分の老と云うものを感じずにはいられません。少しでも自分の出来ることを考え一つひとつつきつちりとして、悔いのない生き方をしたいなあと思っておりますが、これは理想であって現実には何にも出来ません。

とりあえず足腰を鍛えて山登りでもしたいと思っております。

◆ 祖川 豊 (日和佐町)

退職して九年目。年と共に衰えて肩、腰痛に悩みながらも趣味の野球、テニス、ゴルフをしたり、ボケ防止にパチスロコーナで手の運動。毎年三〜四回の三夫婦グループでの旅行にも行ける体で感謝しています。

三月には高野山参りもし、六月に長男が徳島で新築、七月には七人目の孫誕生と私達夫婦は結構忙しい日々を過ごしております。

今、東北の旅を計画中で、これからもウォキングなど健康に心がけながら、楽しく過ごしたいと思っております。

◆ 高橋 方義 (伊予市)

職場を離れて五年余り、時折はOBサロンで余暇を楽しんでいます。こういう風の吹き回しか最近パソコンを始めました。現在三ヶ月程になりますが、意味のわからない用語やメッセージが多く、友人に電話して助けて頂いているのが現実の姿です。

独学と高齢のため、今後とも悪戦苦闘すると思われませんが、意欲だけは充分あり、あれこれに挑戦しているこの頃です。

◆ 田中 美佐子 (新居浜市)

健康です。体力にあった生活を楽しんでいます。健康管理は食事と運動、バランスをとった粗食の手作り、週三回の水泳(一キロを三〇分で泳ぎ、前後十五分づつ歩きスカットします)です。旅行も欠かせません。最近は何日帰りツアーにしょっちゅう一人で参加します。橋・高速のおかげで四国、中国、京都等

数回の海外も七十才を最後にと六月オーソトラリヤえ、時差少なく楽で楽しかったのもまた行きたくなりそうです。

何もかも便利になったのに忙がしいんです。

◇ 谷口 好数 (高松市)

お別れして早十年餘になりました。

毎日ボートしていても新聞やテレビでNTTに関する事は気になります。今は皆景気や株の事に目が向いています。先日旅行の折NTTのすばらしさに気がつきました。

お隣の人が急行券を買い料金の安さにビックリしました。JR西日本では割引をして企業を守ろうととしている。私達のNTTはそれを乗り越えて進んでいる。

私もこれからはヘタな庭いじりよりも前へ進んで歩く事に力をいれたい。

◇ 谷本 喜彦 (長尾町)

皆さん、こんにちは。会員二年生です。退職したら、ほこりまみれになった納屋の改装整理を計画していました。

床上げ、階段作り、天井、壁周りのベニヤ張り、押入れ作りなどなど。

半年余かかり、一階部分完了。会社での机上作業と異なり、体を使う仕事のキツイこと・・・。疲れきって冬場はパソコンと戯れ、二階の整理未だ手につかず。歳月早く過ぎ去るなり。町のマルチメディアボランティアで頑張っています。

メールアドレスは、

yoshihiko.tanimoto@town.nagao.kagawa.jp

◇ 玉井 正利 (小金井市)

退職と同時に東京に移住して十七年。

同居の娘家族は三年前からアメリカに在住、二人の孫も健やかに成長し、帰国することを妻と二人で楽しみにしています。

通信機器販売店を閉じて、六〇〇余のお客様から時折、機器の不調、新機種への変更などのご相談もありますが、知らぬ土地での商売もお引き立てがあったらこそ感謝の気持ちを忘れず、少しでもお役に立つよう努めております。

皆様のご健勝とご多幸をお祈りします。

◇ 玉谷 昌三 (松山市)

電友会員の皆様お元気でお過ごしでしょうか。私は、リタイヤして今年で十三年になります。昭和三十年の敗戦以降、皆様と共に一心不乱に復興を目指して働いて参り、ようやく経済大国と言われるまでになりました。でも、私はこんな苦ではなかったという思いに、今しきりに囚われています。それは、思いやりという字が消え去ったと思うからです。経済はもういい、心の復興をと思う昨今です。

◇ 中川 文子 (多度津町)

NTTを一年経験し、昭和六一年三月丸亀局庶務課を最後に退職しました。観世流謡曲や仕舞、地域の方とお茶や料理のお稽古で楽しく過ごしております。在職中に県の障害者福祉センターで点訳の通信教育を受け、ボランティア活動を続けております。又、平成七

年度から町のボランティアセンターで、コーディネートする約四年間務めました。お蔭様で何百人という人に出会い、今でもボランティア

ニアに関わりを持ち、娘家族と二緒に元気で何不自由ない暮らしです。

◇ 名田 正則 (松山市)

電電公社を退職して早や二十五年。建設部資材課勤務中、自動改式工事で四国一円の工事に対する資材の配送に追われた四年間が懐かしく思い出されます。

現在は隠居の身であります。一昨年に大手術してから体力も衰えました。十年近く老人会の世話役も儘ならず、専ら趣味の花造りと囲碁を楽しんでおりますが一応体調には気を配っております。

読者の皆さんも御達者で長寿下さい。

◇ 西川 幸子 (丸亀市)

退職後早一年目に入りました。退職しても何等変わりなくボランティア活動をしております。月によりますと現職の時より毎日出て行き、退屈をしません。月給が入らないのが玉にきづです。かな・・・会員五〇〇人の婦人会長を勤めて十七年、又、民生委員等役をたくさん仰せつかっています。又、ボケ防止にお茶、カラオケ等も公民館でしております。

私達の丸亀市では男女共同参画プランもでき上がり、男女が共に生き生きと暮せる町づくりに頑張っております。

◇ 板東 美重子 (高松市)

NTTを退職し、早くも四年が経過致しました。私の家には、かつての同僚や、その娘さん達が、お茶やお花を習いに来てくれます。昼は、お母様方とお喋りしながら、夜は、お嬢様方の若さをいただきながら、楽しくお稽古しています。又、地域の婦人会へも

月二回、活花の指導に行っています。
若い頃からの趣味が、今、大いに活かされて充実した毎日を送っています。
今後も、茶道、華道を通して、沢山の方と接して行きたいと思っています。

◇ 星合 信一 (徳島市)

真面目だけでは将来損するぞ、といわれた若い頃。今も真面目が服を着て歩いてるよな甲斐性なし。諸氏の活躍の記事みるにつけ羨ましく思えばかり。

第二の職場の七年を終え、歩こう会、スイミング、仲間誘われてのテニス等楽しむこと約一年、お誘いを頂き、本年二月から第三の男ならぬ第三の職場に身を置く。
時折、正常域から境界域に顔を出す血圧を除き、今のところ健康だけが取り柄の我が人生。

パソコンの キーと戯る 夜長かな

◇ 松田 悟 (松山市)

早いもので退職して十三年過ぎました。先輩の紹介により、ビジネスホテルのフロントを約五年間勤めました。技術系の私にとってフロントでのお客様相手の応対などで当初は苦勞しましたが、無難に勤めることができました。

その後、NTT専用サービスセンタの臨時雇で局内作業(専用回線の試験、切替、新設廃止など)を三年間勤めました。
私も七十才を超えました。会員皆様の御健勝を心からご祈念申し上げます。

◇ 松本 幸雄 (松山市)

NTT退職後、共済会で六年間お世話にな

り、退職するとすぐ体調を崩し入院生活を送り、退職するに及ばず、現在は血圧が少し高く、薬はやめられないので、NTT病院へ通院しております。

今迄は、地域の人々とは疎遠がちでしたが、退職後は町内会の役員、地区広報委員等のお世話をしながら、家にひきこもることなく、時間があれば近くの公園を散歩したり体を動かし、健康で過ごすよう頑張っています。
皆さんもお元氣でお過ごしください。

◇ 三浦 典一 (高松市)

電電公社からNTTに移行した年の五月に退職しました。月日の経つのが本当に早くも十四年が過ぎようとしています。その間、平々凡々と別にこれと云った事はなかったのですが、一昨年十月に妻を亡くした事がショックでした。今は悲しみをのりこえ、今年三月末に孫たち家族で高野山金剛三昧院に納骨も終えました。家業(酒販店)は息子夫婦にまかせて留守番程度の手伝いをしています。
今後は自分自身老人病等健康に留意して過ごしたいと思っています。

◇ 村上 進 (松山市)

昭和の終りに退職、平成の年数が第二の人生と分かりやすい。テルウエルに八年間お世話になりましたが、健康に恵まれて歯医者門を叩いた程度です。ただ何事によらずスロモトとなり特に読書力が衰えたのが残念ですが、今は家事を妻と分担し、掃除や夕食作りと結構忙しい毎日。合間に旅行、音楽会に鳥鷺の戦いや自治会にも首を突っ込んだり楽しくやっています。
では、皆さんお元氣で。

◇ 森本 貞子 (小松島市)

退職して早九年目になります。あっと、云う間です。退職の年に姑が病氣になり、治ったかと思へば、主人がガンに冒されていて、婦らぬ人となり、五年目を迎えております。色々な事がありました。残り少ない人生です。大切に過ごしたいと思っております。
尊敬する先輩からシルバード大学へのお誘いを受け金曜日毎に通っております。
健康に気をつけて皆様もがんばってね。

◇ 渡部 鬼士生 (松山市)

平成四年四月に退職してから早いもので七年が過ぎました。毎号本欄にて先輩、同輩、後輩皆様方の近況を知ることができ、現役当時を想い出しながら懐かしく拝見しています。
現在は、日本メックス(株)でお世話になり、元氣で頑張っております。
今後とも、健康に留意し、明るく、楽しくをモットーに日々を送って行きたいと思いません。

▽紙面の都合上、次の方は次号とさせて頂きました。原稿をお寄せ下さいました皆様に、厚くお礼を申し上げます。

- 有友 一孔 池内 和美 市川 良子
- 濱田 和信 原 重雄 藤崎 久夫
- 三浦 正樹 三木サダ子 山中 和子
- 山本 房子



テルウエルだより

NTTグループOB対象の
インターネットセミナー開催 (愛媛)

愛媛支部では、八月二十六日、NTT愛媛支店様のご協力を得て、松山研修センターにおいて、パソコン初心者を対象にしたインターネットセミナーを開催しました。



当日は、パソコンを習い、インターネットをセカンドライフに活用しようと意欲満々のOB二十六名が参加しました。初めてパソコンを操作する方が大半でし

が、NTT現役八名のインストラクターによる大変分かりやすい個別指導で、「パソコン操作・文書作成・インターネット体験」をテーマにした、一日六時間のカリキュラムに挑戦しました。

セミナーの終わりには、インストラクターと受講生でEメール交換の体験実習が成功、それまで悪戦苦闘しながら必死にマウスを動かしていた皆さんの顔にもやっと「少しの自信と喜び」を読み取ることができました。後日、Hさんからセミナー開催のお礼のEメールを受信しました。

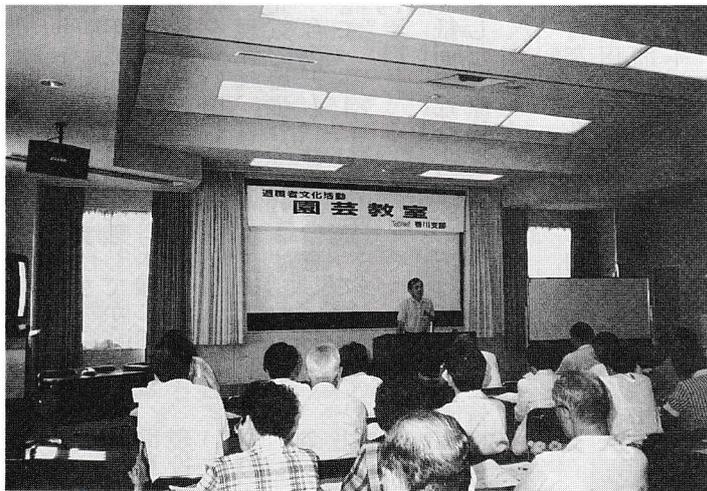
「今回のセミナーを受講し、環境の良さと講師の方々の熱心で分かりやすい教え方に、つつい引き込まれて、あっという間に一日が終わりました。家のパソコンで復習してみても、少し自信が湧いてきました。講師の皆さんどうも有り難うございました。講師の皆さん次のステップのパソコンセミナーを是非お願いいたします」と。

「園芸教室」の開催 (香川)

香川支部では、平成十一年八月二十五日、高松市サンイレブンにおいて、本年度二回目の「園芸教室」を開催しました。

今回の参加者は五十四名で、①「ポタンとシヤクヤク」の、苗の選び方から植えつけ・施肥・剪定と摘芽・病害虫駆除等のほか、②「若くありたい！健康でありたい！そのため野菜！野菜栽培パートⅡ」と題して、小松菜・チンゲンサイ・葉ネギ・パセリ・スナックエンドウ・葉ゴボウ・リーフレタスの栽培方法等についてユーモア溢れる講義があり、参加者から多数の質問が飛び交い、予定時間

をオーバーするほど盛り上がりました。なお、本年度の「園芸教室」は、十一月と来年の二月にも予定していますので、多数の参加をお待ちしております。



「ご存じですか「タンザニア」」 (徳島)

「皆さん、タンザニアと言う国をご存じですか」で講義は始まりました。これは、七月二十四日、徳島市中央公民館で開催された、テルウエル主催のNTTOB大講義講座です。講師に、NTT徳島支店法人営業部担当課

長代理 内原大氏を迎え、平成三年から二年間、海外青年協力隊員として、アフリカのタンザニアでNTTの線路技術を指導した時の苦労話や体験談をお聞きした。

当地の公用語はスワヒリ語で、日常生活では、言葉のギャップで大いに苦労したが、線路技術の指導では、言葉の壁はさほど感じなかったと言う。



「このあたりは、線路技術の基本は「線の接続」にあり、これは全世界共通の技術であるため、「こちらが何を教えようとしているのか、お互い、相手が何を学ぼうとしているのか、お互いに理解しあえたからだ」と話された。

だが、工事材料の不足には全く閉口した。出発前から聞いていたが、実態は、想像をはるかに越えていた。

故障修理をしても、ビニールテープが無いため、完全な措置ができず、再発は茶飯事。修理も二週間はゆうにかかる等、厳しい現実だったが、純朴で明るく優しい国民性と、日本の技術を吸収しようとするタンザニア青年の熱意に支えられ、大役を果たすことができた等々。

受講生は、初めて知る異文化の地タンザニアでの体験談に聞き入り、予定時間を過ぎても質問が続出する等、内原氏の訥々とした話しぶりに大きな拍手が送られた。

福祉共助体制をめざして
ホームヘルパー二級資格に挑戦 (愛媛)

テルウエルでは、急激な高齢化社会の到来、来年四月から実施される介護保険、およびNTTグループOB数の現状等を踏まえ、従来型福祉の「物による援助」から「人的・精神的支援」へと活動分野をシフトし、ボランティア領域の拡大とOBの生き甲斐づくりを進めつつ、高齢化社会に寄与するため、平成十年からホームヘルパーの育成に取り組んでおります。

愛媛支部においても、今年七月、「ホームヘルパー養成研修指定業者」の認定を受け、九月一日から標記研修を開始しました。

研修は、テルウエル「愛松園」を主会場にNTTグループのOBや現役社員の家族、一般応募でヘルパー資格取得をめざす三十九名(内男性八名)が、ホームヘルプ論等の座学や介護技術・ケア計画作成等の実技、老人ホー

ム等での実習に挑戦している。

ホームヘルパーには、「真心に裏打ちされ福祉の担い手としての高い倫理観」が求められ、研修は厳しい(延べ百三十時間)ものと



なっているが、研修生全員が励まし合い、十一月には揃って厚生省認定の終了証書を取得すべく頑張っております。

なお、テルウエルでは、ホームヘルパー二級資格取得者を軸に、今後、NTT職域群を中心とした助け合い(共助)の「介護センター」を設立する予定であり、今回の受講生の活躍に期待が寄せられています。

サークルだより

ゲートボール六月会(愛媛)

杉野 芳弘(松山市)

昭和六十年、テルウェルがOBを対象にゲートボールの講習会を開いてくれたのが契機となり、「オムツがいるようになるまでやろう」と、同年六月「六月会(むつきかい)」と名付けて発足しました。



現在、会員数は三十六名ですが、「毎日の練習の積み重ねが、幸運の女神に認められるというのがスポーツの鉄則」と心得、練習に励んでいます。

昭和六十二年「全国職域ゲートボール大会」で優勝したほか、平成八年には宮崎県で開催された「ねりんびっく全国大会」に愛媛県代表として出場するなど、頑張っておりま

す。毎年春と秋には、石手川堤防の仲良しコートで、「ゲートボールクラブ六月会」大会を開いて、会員相互の親睦と交流を深めるとともに、大会後の一杯会で生かぎいを確かめあっています。

六月会に入会するまでは、ゲートボールの面白さがわからず、もっと年をとってからやりたいと言っていた先輩達が、実際ゲームをやってみると、結構頭を使わないと勝てないことを知り、「作戦練ってボケ防止・練習続けて健康を」を合言葉に楽しんでいきます。

わがチームには九十四才の大あねごが毎日七時がくると、娘婿の車に乗って公園のコートにやってくる、十時まで練習試合をして帰ります。七十才になる私は「まだ嘴がきかない」と言ってみやかせられます。

日頃の練習は、毎週土曜日の午後一時過ぎから、伊予鉄道石手川公園駅下のコートでわいわいがやがやとやっています。N.T.TやテルウェルのOBの方々は気軽に扉を叩いてみて下さい。

投稿

石鎚山お山開きに参列して

矢野 義忠(土佐市)

私達老夫婦の長年の夢だった石鎚山のお山開きに参列すべく、六月三十日未明、車で自

宅を出発、一路石鎚神社へと向かった。

御旅所の道中、口之宮本宮を出御され、三体の御神像を奉載した神輿と合流でき大変幸運でした。

赤・青・黄の幌をかぶった神輿には、それぞれ、「仁・智・勇」の御神像が奉載されている由。

神輿は、数カ所の御旅所で神事を行いながらロープウェイ、山頂駅へと進んだ。

成就者への道中は、祈念祈禱のホラ貝の音が雲の中を流れ山々にこだま。登り登拝者には「オノポリサンデ」、下り登拝者には「オクダリサンデ」と挨拶を交わし、遙か眼下に西条市街・瀬戸内海を眺めつつ成就社へと進んだ。

三体の御神像は、石鎚山の中腹に位置する成就社で仮泊され、私達は、高知県の崇敬組合へ行き、先達会符の手続きをとった。

明け七月一日、頂上社に向かう御神像の出発準備が始まり、全国崇敬組織の中から選ばれた三団体の信者達が神前に勢揃い、「仁・智・勇」の御神像を背負い、境内では勇壮な神輿のハチ合わせが繰り返される中、私達は御神像に触れ、改めて一年間の無病息災を祈念した。

境内での神事を終えた御神像は、一気に神門を駆け抜け、一路頂上社へと進まれた。

参列者の多さもさることながら、そのスケールと迫力に圧倒され、御神像を頂上へ運び上げる時の神がかりとも思えるスピードと熱気には、ただただ驚くばかりでした。

私達夫婦は、老体のため、頂上社へは行かず、御神像が頂上社へ駆け登って行く姿を見送りして、成就社での予定を終え、次の目的地へ向かった。

俳句・川柳

俳句(香川)

汗拭いて両手合わせる昼餉かな 赤井 唯好
 ひとしきり我が狭庭にも蟬時雨 池田 治豊
 お天道さまは一つ敗戦の日 河端 豊
 暑に耐えて我が脈しかと打っており 竹内 正
 城の樹々ゆすりて過ぐる青嵐 谷條 昭平
 あと戻りしてまたほめる門の菊 土居松太郎
 客の座をカサブランカの涼しさに 中山 忠彦
 咲き競う蓮は古代の香を放つ 東原シズ子
 引潮の洗ひし干潟裸子走る 三井 昭
 首にある眼鏡を探す大暑かな 村尾 和子
 大橋の桁下に咲く遠火花 横田 浩
 川柳(香川)
 母さんのふところ当ての試着室 香河ツル子
 SOSの底へ携帯電話鳴る 森安 文字

敬弔

次の方が逝去されました。謹んでご冥福をお祈り致します。

氏名	逝去年月日	葬儀	生前の居住地
畠中 治水様	11・6・29		赤岡町
佐古 隆敏様	11・7・4		高松市
三好 正波様	11・7・5		高松市
野村 嘉久様	11・7・12		高知市
田尻 豊二様	11・7・13		徳島市
中村 保孝様	11・7・27		牟礼町
西家 常雄様	11・8・4		松山市
好永熊三郎様	11・8・4		丸亀市
梶浦 照秀様	11・8・5		徳島市
高橋 益衛様	11・8・8		大洲市
生駒 忠雄様	11・8・8		松山市
東野 兼茂様	11・8・16		重信町
玉井 繁夫様	11・8・28		松山市
北尾 厚様	11・9・1		重信町
大森 和子様	11・9・9		志度町
北村 束稻様	11・9・14		高知市
篠原福太郎様	11・9・18		松山市
渡邊 脩様	11・9・22		今治市
吉田 利雄様	11・9・24		徳島市

▼会員の訃報は、各県支部の事務局へ、急ぎご連絡下さい。また、お気付きの方は、ご協力下さるようお願い致します。

物故者叙位叙勲

正七位勲六等瑞宝章
正七位勲六等瑞宝章

大隅 高雄様
藤本 勝様

表紙の言葉

秋空に舞う 藤本 迪雄(松山市)
 愛媛と高知の県境、標高約一千メートルの大野ヶ原では、下界の残暑から逃れて悠然とパラグライダーが舞う姿が見られる。
 やがて一月もすれば、アザミやリンドウが咲き競い、秋の気配もひとときわ色濃くなることであろう。

編集後記

記録的な雨と残暑をもたらした夏も終わりと秋がやってきました。
 旅行や趣味のサークル活動、ボランティア活動等にも参加して、健康と生き甲斐づくりに努めたいものです。(松本)

原稿募集

- 一 近況短信(二百字程度)
- 二 短歌、俳句、川柳
- 三 サークルの活動状況等(写真可)
 〆切は十一月末日です。皆様からの原稿を、お待ちしております。

四国電友会会報 第一〇八号
 発行 平成十一年 十月 一日
 編集 電友会四国地方本部
 松山市一番町四一三
 N T T 愛媛支店内

電話 〇八九一九三六―二〇二三
 印刷 N T T 四国電話帳株式会社



"パーソナル時代"の新サービス

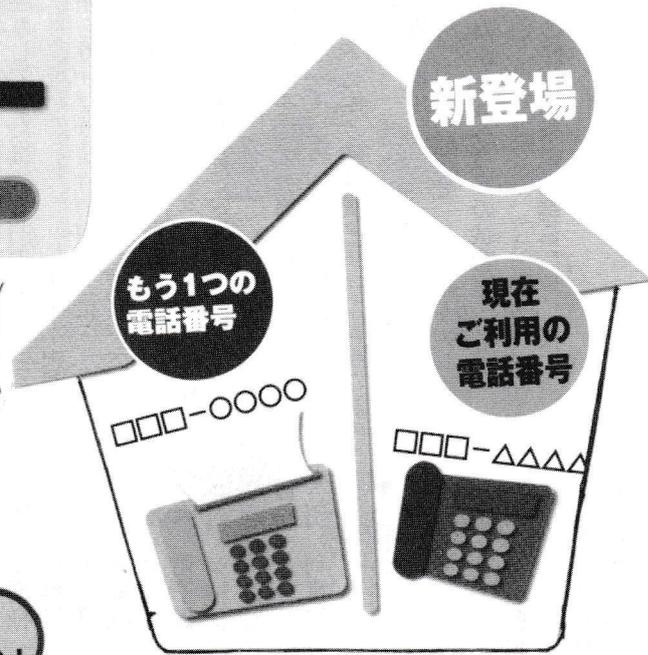
ISDN
i・ナンバー

月々300円で電話番号が2つ使える



今日から私専用の電話番号!

自分専用の電話番号だから、大切な電話を直接受けられるのよね!



新登場

もう1つの電話番号

現在ご利用の電話番号

ケース1

もう1つの電話番号は私専用!

「i・ナンバー」で増えた電話番号を私専用にするれば、大切な電話を直接受けられます。

ケース2

FAX専用の番号も持てる!

もう1つの番号をファックス専用の番号にすれば、ファックス着信に出てしまうこともなくなります。

ケース3

もう1つの電話番号は私専用!

お店とプライベートで電話番号を使い分けられれば、お客様からの電話を間違ってしまうこともなくなります。

ケース4

二世帯住宅には世帯別の電話番号を!

世帯別に電話番号を持てば、取り次ぎの手間もなくなります。

i・ナンバーをご利用になるには

お申込み時の費用は?

基本工事費 1,000円
交換機等工事費 1,000円

*工事費は設置形態及び工事内容により変わる場合がございます。

月々の費用は?

付加機器使用料 300円(1契約者回線につき)

参考

現在ご利用の電話回線をINSネット64に変更して、i・ナンバーをお申込みいただいた場合

お申込み時の費用は?

INSネット64の契約料 工事費
800円 + 2,000円 + i・ナンバー対応
TA(DSU)ご購入費用

*工事費はお客さまのお申込み形態により異なる場合がございます。

月々の費用は?

INSネット64の回線使用料(住宅用) 付加機器使用料
2,830円 + 300円 + i・ナンバーの通信料
加入電話と同じ *2

*1 この他に、屋内配線をレンタルでご利用の場合には60円が必要です。
*2 デジタル通信モード(64kbit/s)については、「離島に関する通信料金の特例」が適用されません。

詳細条件は、下記へお問合わせ下さい。

よくよくみてみて
0120-494933まで!

午前9時~午後5時(土曜・日曜・祝日は除く)